



地域に向けてひとこと

地域の未来を担うのは、今の子供たちです。そして、恵まれた大自然も活用しましょう。“光”に関する科学実験を地域の子供向けに実施しています。また、地域の自然光学現象に関する調査・研究も実施しております。

原田 建治

Harada Kenji

教授 ・ 博士（工学）

地域に向けてできること

訪問講義

小中
学校

高校

一般
企業

実験で学ぶ光の不思議 -光の反射・屈折からホログラムまで-

科学・ものづくり教室

小中
学校

高校

一般
企業

虹を作ろう

研究室見学

小中
学校

高校

一般
企業

偏光色表示シミュレーションソフト、新奇偏光表示デバイス、北見工業大学で開発した新規光学教材

技術相談

光情報セキュリティ、偏光制御、物理教材開発

研究テーマ

新規自然光学現象の調査、解明

研究分野

●環境

研究キーワード

自然が創る色

SDGs



概要

北海道には、厳冬期に一定条件下でしか観察することができないサンピラー、霧氷、ダイヤモンドダスト、ジュエリーアイスやフロストフラワーなどの自然現象があり、閑散期である冬季観光資源に生かす取り組みが進められています。なかには、発生メカニズムが知られていない、未知の自然現象も存在します。そのような、未知なる自然現象のメカニズム解明や観光資源化を目的としています。

アピールポイント

- ・新規自然光学現象を計算で解明
- ・自然光学現象の発生予測
- ・新たな観光資源の発掘

